



通ってよかった、通わせてよかった、
勤めてよかった、と誇れる学校へ

本県教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

茨城教育プラン（R8～11年度）

「生きる力」をはぐくむ教育の推進、魅力と特色ある学校づくり、魅力と特色ある学校づくり、多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会の実現づくり

校訓 明るく かしこく たくましく
教育目標 夢をもち 自ら学び 心豊かで たくましい子供の育成

銚田市の教育目標

夢と希望をもち 未来を拓く 心豊かな人づくり

本年度の重点目標

市授業スタイル2ndをベースにした各校主体の授業改善 ～一人一人の「もっと知りたい！」等を引き出す授業づくり～

経営の基本方針

- (1) 探究的な学びの充実：学びの変容の可視化を通じた授業改善の推進（参照：銚田市授業スタイル2nd）
- (2) 互いに認め合い、学び合う集団づくりの充実：対話を通して学びを高め合う学習の推進
- (3) 特別支援教育の充実：一人一人の教育的ニーズに応じた支援の推進
- (4) 道徳教育及び人権教育の充実：多様性を尊重し、自他を大切にする心の育成
- (5) 心身共に健やかでたくましい児童の育成：基本的生活習慣の確立と体力向上の推進
- (6) 家庭・地域・関係機関及び保幼中高との連携：安全・安心な学校づくりの推進

組織目標：主体的に学び合い、「わかった」「できた」を実感し、「もっと知りたい」が続く授業の推進



豊かな心プロジェクト

●夢をもち、気持ちのよい行動があふれる学校づくり

- ・目を見てあいさつ、はっきり返事、時間遵守、黙働清掃の徹底（銚小しぐさ+α）
- ・教職員に自分の夢を語る機会の充実

●認め合い、共に伸びる道徳教育の推進

- ・価値観を揺さぶる発問による「議論する道徳」への転換
- ・日常の言動を見直す具体的行動の徹底

●仲間と共に成長を実感できる特別活動の推進

- ・自他を大切に、自己有用感と自己存在感を実感できる学級経営の充実
- ・役割と責任を果たし、達成感を味わう係活動・委員会活動・学校行事の充実

●学びを広げる読書活動の充実

- ・朝読書・読み聞かせ・家庭読書の推進

- ・進んであいさつや返事をしている 90%
- ・自分や友達を大切にしている 85%
- ・1年間で50冊以上本を読んでいる 90%



確かな学力プロジェクト

●「もっと知りたい」と問い、挑戦し続ける子供の育成

- ・学びの導入で、身に付ける資質・能力を自覚し、課題に挑む授業の実践
- ・学びの変容を可視化し、児童の挑戦を支える授業改善の推進（変容の視点：思考・表現・関わり・学び方・意欲）
- ・英語・算数・体育における専科指導の充実

●「誰一人取り残さない」個別最適な学びの充実

- ・全教科における個別の指導計画の作成・活用
- ・特別支援教育コーディネーターを中心としたユニバーサルデザインによる授業改善の推進

●各種作品展の積極的応募の推進

- ・学びの成果の可視化と、挑戦する力・自己肯定感の育成
- *****

- ・学習のめあてや身に付ける力を分かっている 85%
- ・「できた・分かった・伸びた」と学びの変容を実感する 85%
- ・個別の指導計画（全教科）の作成・活用率 100%
- ・UDの視点を取り入れた授業改善に取り組む教員 100%



健やかな体プロジェクト

●成長を実感し、運動に親しむ体力づくりの推進

- ・「できた・伸びた」を実感できる体育授業・体育的行事の充実
- ・運動習慣を育てる業間運動、外遊びの推進

●成長を支える生活習慣の確立

- ・栄養教諭を活用した食育の充実
- ・家庭と連携した生活リズムの定着（早寝・早起き・朝ごはん・メディア活用時の約束の徹底）

●自分の命を守る力を育てる安全教育の充実

- ・安全なバス利用と登下校指導の徹底
- ・危険に気付き、適切に行動する力の育成

- ・体力テストA+B 65%
- ・進んで運動している 85%
- ・よい歯（う歯なし+処置完了） 75%
- ・早寝・早起きして朝食を食べている 90%
- ・家ではルールを決めてメディアを活用している 90%
- ・安全に気を付けて登下校している

●主体的・組織的に学び続ける「チーム銚田南小学校」を支える教職員の育成

- ・人材育成の視点を生かした教員評価の改善
- ・活用・キャリアステージに応じた校外研修の計画的推進

●銚南にじいるコミュニティ・スクールを基盤とした地域とともにある学校づくりの推進

【銚田南小学校・銚田南中学校 学校運営協議会目標】
世代をつなぎ、地域をつなぎ、未来への架け橋となる銚田南の子供たちを育てよう

●「学びの専門職」としての力を高める教職員の働き方改革の推進

- ・校務分掌の適正化やICT活用による児童理解を深める対話の時間の確保
- ・業務の精選による教材研究、授業改善の時間確保